

# 命の講演会

平成29年7月13日（木）

氷上町成松にある和久医院院長 和久晋三先生を講師にお招きし、1年生を対象に「命の大切さ」というテーマでお話をいただきました。誤飲や誤嚥の患者を臨機応変に処置して命を救った話や、食べ物で身体や心の健康が左右される話、身体を守るためだけでなく、国の医療費という点での避妊具の重要性、うまく生きていくために「感じの良い人」になろう、というアドバイスなど、興味深く説得力のある講演に、生徒たちは聴き入っていました。

## 生徒感想より

○今日の講演はとても役に立つ内容でした。和久先生はのどにアメを詰ませた人を助けたことがないのに、知識と判断力で女の子を助けたのはすごいと思いました。医師という仕事が少しわかったように思いました。

○正しい知識を知っておくことで命が助かるかもしれない、ということを知り、多くの知識を身につけたいと思いました。

○『頭のいい人は感じの良い人』という言葉がすごく印象深かったです。人とのコミュニケーション力が大切だと感じました。

